

一般質問



やまだ たかこ
山田 貴子 議員



**SNSから
子どもを守る取組**

問 児童生徒の SNS 利用に起因するいじめやトラブルの発生状況をどのように把握しているか。

答 アンケートを定期的に実施するほか、万が一問題が生じた際、子どもや保護者が迷わず、学校に相談できる信頼関係の構築に努めている。

**性暴力から
子どもを守る取組**

問 子どもだけでなく、教員や保護者も性に関する幅広い学びをすることが必要である。性教育の実施に対する見解は。

答 学園ごとに「性のカリキュラム」を策定し、水着で隠れる部分は自分だけのプライバシーゾーンであることや、困ったときの SOS の出し方など、発達段階に応じた系統的な指導を実施している。

**袋井市の
民俗芸能維持の取組**

問 民族芸能をさらに広く広報するため、シテプロモーションとして発信しては。

答 袋井市には、国指定重要文化財や市指定文化財などが数多くある。さまざまな手法で市内外に紹介し、多くの市民の関心と保存活用を機運を高めるとともに、シテプロモーションにもつながるように情報発信に努めていきたい。



春岡神社の御神楽

安全安心を守る樹木管理

問 樹木管理の在り方に関する問題、課題は。

答 管理コストの増大に加え、担い手不足や、樹木の老朽化、さらに猛暑の頻発や台風などの影響により倒木などのリスクが一段と高まっている。これらの課題解決に向け、点検の効率化と精度の向上を図るため、費用対効果を検証しつつ、デジタル技術導入への検討を進めたい。また、愛護活動参加者が地域への愛着を深め「続けたい」と感じられるよう、誇りと楽しさを提供できるように取組を検討していきたい。



倒木と歩道を覆う樹木

夜間オンライン診療の導入

問 夜間オンライン診療の有効性と中東遠医療圏での研究は。

答 現状においては、深夜のオンライン診療の緊急性や必要性はそれほど高くない。長期休暇中の受診機会の確保や、感染症流行時の感染拡大防止などに対応するために、オンライン診療の活用を研究していきたい。



なつめ ゆきひろ
夏目 幸彦 議員



**観光資源の利活用と
市民参加型の可能性**

問 観光資源を最大限に活用する今後の取組は。

答 遠州三山を巡るサイクリングコースや袋井遊友ウォーキングコース13コースがある。また、昨年度、株式会社愛ノ宮トラベル・袋井市観光協会・袋井市で、電動バイクを活用した市内観光周遊促進に関するパートナーシップ協定を締結し、電動バイクで市内観光施設を巡るコースの作成など、さまざまな観光資源を結びつけ、さらなる観光促進に努める。

問 釣りの可能性についての見解は。

答 うみてらすDORIーでの釣りをテーマとしたイベントの開催は、市内外から多くの釣り人が訪れると思われるため、釣りは新たな観光資源になりうるものと考える。

**豊かな放課後の
居場所づくりを**

問 豊かな放課後の居場所づくりの将来ビジョンは。

答 「袋井市こどもしあわせプラン」の基本理念のもと、「居たい」「行きたい」「やってみたい」と感じられ、子どもたちが主体的に遊び、学び、体験を楽しむことができる魅力ある居場所づくりについて検討していく。



うみテラスDORIでの釣りイベントのイメージ



かねこ やすあき
兼子 靖基 議員

